



# 被害ナビ

開発：東京理科大学 工学部建築学科 高橋治研究室

耐震相談：東京理科大学発ベンチャー企業 株式会社サイエンス構造（一級建築士事務所）



◆東京理科大学:教授 兼 (株)サイエンス構造:会長 高橋治  
2023年9月1日放送“ガイアの夜明け”の取材を受けました。

理科大教授・高橋治は、  
建築用オイルダンパーの  
発明者です。

エンジニア・教授・建築家の顔を持ちながら、若者たちへ未来を託すため日々教壇に立ちます。

「構造技術で社会をデザインする」  
「守るべきものために謙虚な姿勢で挑み続ける」

この2つを理念として、研究活動を日々行っております。  
近年は、新素材・新構造技術を用いた防災の研究にも注力しております。

## スマホアプリで“耐震診断”できる時代です！

厚生労働省「国民生活基礎調査」によると、男性74%、女性65.6%が1年間に健診や人間ドックを受けている。  
しかし、年間耐震診断が行われた持ち家は313万戸、これは全体の10.3%(約1割)となっている。(引用:総務省統計局 2-8 持ち家の耐震状況)

自分の居住地・勤務地の建物に対して自身の健康と同じくらい関心を抱いて欲しい、東京理科大学 工学部建築学科 高橋治研究室は被害ナビを開発した。

人で例えると、健康診断を受診していれば、何かしらの病気になった際に早期発見をすることができ、治療がしやすくなる。

これは建物でも同じことが考えられ、建物の危険性を早期発見できれば、下記のような利点がある。

- ①耐震診断をするかどうかの判断材料にできる
- ②安全な避難経路の想定・2次被害の回避や予測に役立つ
- ③防災意識の向上・専門家のサービス品質アップ
- ④建物の資産価値を維持もしくは向上することができる

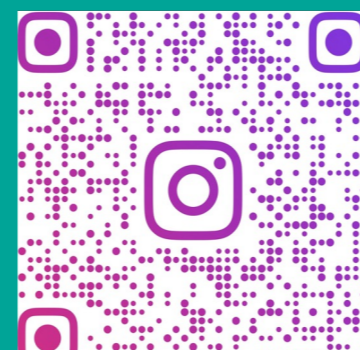


被害ナビの計測結果が、皆様の耐震診断をするための判断材料になれば幸いです。

自宅の安全を守ることは、自分や家族の命を守ることだ。耐震診断が健康診断と同等に普及されてほしい。



サイエンス構造  
高橋治研究室 HP



被害ナビ ダウンロード  
Google Play  
で手に入れよう

IOS版 (iPhone) はただいま準備中



東京理科大学  
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE  
工学部建築学科 高橋治研究室



株式会社 サイエンス構造  
東京理科大学発ベンチャー企業